

生徒指導だより

～君たちは未来から「今」を託されている～

No.3 2014.6.6



たった一人しかいない自分を

6月5日（木）、朝の読書活動のあとに生徒指導に関する放送をしました。その内容を掲載しますので、あらためて自分や学校生活をふりかえる材料にしてください。

「路傍の石」という小説の中に、このような一説があります。

たった一人しかいない自分を／たった一度しかない一生を／
本当に生かせなかったら／人間生まれてきた／甲斐がないじゃないか

みなさんは今、たった一人しかいない自分を、たった一度しかない一生を、本当に生かせていますか？みなさんの周りには、たった一人しかいない自分を、たった一度しかない一生を、本当に生かせずにいる人はいませんか？

チャイムが鳴っても授業に入れない。授業中も自分勝手な行動をする。休憩時間は自分の楽しみのためだけに、迷惑を考えず水をまく、モノを壊す、人に対し、汚い声を浴びせかける・・・それで、自分を、自分の一生を本当に生かせていると言えるでしょうか。

学校では、先生方とみなさん、みなさん同士の好ましい人間関係を育て、自分で正しい判断をし、行動し、積極的に自分を生かすことができるよう、最大限の努力をしなければなりません。

そのために先生方は、みなさんの個性を尊重し、誰ひとり同じ扱いをせず、

一人ひとりと話をしながら、より良い方向を目指しています。また、中学生の間に身につけなければならないルールやモラル、マナーを指導しています。それらはすべて、あなたたちが、あなたたちの一生を本当に生かすためなのです。

周りを見渡せば、あるいは、あなた自身が「本当は、このままではいたくない、何とかしたい」と、もがいているかもしれません。その人は、先生方に「どうすればいいか、わからないよ」と訴えてくれればいいのです。先生方はみなさんの話をしっかりと受けとめてくれます。

今一度、服装や生活の乱れを整え、落ち着いた学校生活を送り、どう生きるべきかを考えましょう。

生徒指導情報



学校の様子や校則に関すること、
生徒指導に関連する情報をお伝え
します。ご家庭での話題にしてくだ
さい。

* 2・3年生は、数名を除いて、チャイムとともに授業を受ける態勢を整えることができます。残念ながら1年生は、チャイムが鳴っても教室に入らなかったり、授業を受ける態勢を整えられない生徒が数多くいます。

授業を受ける態勢とは、チャイムと同時に着席をし、服装等を整え、教科書等の準備を整え、静かに授業に集中することです。

当たり前のことですが、東和中学校では、**授業を大切に**しようと取り組んでいます。ところが、決して大切にしているとは言い難い状況があります。保護者の皆様には、お子様の学校生活について、一度ご家庭でお話をさせていただきたいと思っております。

